

「第三次上田市文化芸術に関する基本構想(案)」市民意見募集手続の結果について

1 計画等の案の名称 第三次上田市文化芸術に関する基本構想(案)

2 募集期間 令和7年11月17日(月)から令和7年12月22日(月)まで

3 実施結果

(1)件数 28件(12人)

(2)提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
0件(0人)	0件(0人)	28件(12人)	0件(0人)	28件(12人)

(3)意見等の区分

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	8件
イ 主旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	2件
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	5件
エ その他	その他の意見	13件
合計		28件

4 意見に対する市の考え方

ア 反映する意見

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	P2 上田市文化芸術に関する基本構想策定の意義	副題である「～つながる文化うえだプラン～」に関する解説、もしくは意図等など思いも記載してほしい。	「第1章上田市文化芸術に関する基本構想策定にあたって」の中で副題の意図等について記載します。
2	P5 基本構想の位置付け	基本構想の位置付けとして提示されている計画の図をもう少しわかりやすく整理して欲しい。	法律と市の計画等、できる限りわかりやすい図となるよう改善します。
3	第1章 上田市文化芸術に関する基本構想策定にあたって	AIをはじめとするデジタル技術の急速な進展が社会や市民生活に与える影響についても、一定程度触れておくことが望ましいのではないかと。	AI等のデジタル技術が市民生活に与える影響は、今後ますます増大していくものと考えます。しかしながら、このことについては、当市の文化芸術施策だけでなく、

			<p>国全体及び多様な分野に関わることでありますことから、第1章(5)国動向の中に以下の文を追記します。</p> <p>「また、AI等のデジタル技術の急速な進展は、我々の生活に大きな影響を与えており、文化芸術分野におけるデジタル技術の活用についても、議論が重ねられています。」</p>
4	P15 イ 市民の芸術鑑賞等の機会の充実	<p>「性別、年齢、障がいの有無や国籍等に関わらず、誰もが鑑賞等の機会を享受できる環境を整えます。」</p> <p>→「性別、年齢、障がいの有無や国籍等に関わらず、誰もが鑑賞等の機会を享受できる環境を整えられるよう専門機関・関係団体と協力していきます。」といった文言はどうか。協力関係を築くことで、どのように鑑賞機会を確保できるのかが、見えてくるのではないかと考える。</p>	<p>御意見を反映し、「専門機関・関係団体との協力」について、追加いたします。</p>
5	第2章と第3章について	<p>第2章は「現状と課題」、第3章は「基本的施策」となっており、基本的には各章の項目がそれぞれ対応しているようだが、対応していない箇所も見受けられる。</p> <p>現状と課題に対して、基本的施策がどのように対応することになるのかがわかるよう整理して記載してほしい。</p>	<p>「現状と課題」と「基本的施策」の対応について、可能な限り整理します。</p>
6	全体をとおして	<p>例えばホールについて、「公共ホール」(P8)「市内文化ホール」(P17)など表記に揺れがある。意図的な揺れであれば、語句の定義などを記載してほしい。また、「市内文化ホール」はどこを指すのかなどの説明があってもよいのではないかと考える。</p>	<p>「市内文化ホール」に統一します。</p> <p>御指摘以外にも、わかりにくい用語があると思いますので、巻末に用語集を添付する予定です。</p>
7	全体をとおして	<p>一文が非常に長く、内容の重複も多いため、読解に時間がかかる。</p> <p>構造化や項目整理が必要である。</p>	<p>内容の重複について整理し、読みやすい基本構想となるように努めます。</p>

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致していない。

イ 主旨同一の意見

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	P15 ア 青少年が文化芸術活動に取り組むための支援	中学校部活動の地域展開について、誰もが気軽に文化芸術に触れられる機会を確保することが重要である。すべての子どもたちに開かれた体験の場として再構築していく視点を、本構想においてより明確に示していただきたい。	中学校の部活動の地域展開については、「上田市地域クラブ活動推進協議会」において、中学校の部活動に関わる関係者、スポーツ団体、文化団体等の委員による議論を重ね、進めているところです。本基本構想におきましても、P15 第3章文化芸術の継承と創造のための基本的施策 (2)基本施策2 ①ア に「○中学校の文化部活動の地域展開については、市内関係課及び関係団体等と連携・協力をし、青少年が文化芸術に取り組む機会を確保します。」を記載しております。詳細につきましては、(仮称)上田地域クラブ基本方針に明記しています。
2	P19 ア 地域に残る伝統芸能の継承と活動の促進	上田市でも三頭獅子の合同演舞をやっては如何か。もっと観客が増える取組をしていかないと、後継者が無くなり10年もしない内に絶滅してしまう。	基本構想 P19 ア地域に残る伝統芸能の継承と活動の促進 に団体間の交流促進と合同発表の機会を設けていく旨が記載されております。地域に残る伝統芸能の継承に努めてまいります。

ウ 参考とする意見

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	P10、P11 ①様々な分野との連携で地域の魅力を高める創造育成事業の推進 ②市民参加型事業の展開	多くの娯楽資本が溢れる今、生活の場から離れた文化施設や囲い地の中で行われるイベント、伝統芸能の祭典に車で向かう人がどれだけいるだろうか。 すでに通りに面した建物で行われている文化、まちなかの文化をもっと大事にすべきではないか。 具体的には、犀の角や上田映劇、リベルテ、261など、場所としても大手門プラザや駅前水車広場、海野町パーキングなど街角の多彩な場所での興味深い試みが広がっている。 公的施設の中とそのようなストリートとのより深い連携を目指していただきたい。	御提案いただいた御意見につきましては、今後、事業を実施していく際の参考とさせていただきます。

2	P18 ②市民や団体などが自主的に行う文化財保護活動の支援	伝統文化の後継者が足りない状況は簡単には改善しないので、実施できている間になるべく多くの写真・映像を遺しておき、いつか「伝統を復活させよう」という機運が高まる事を期待し、伝統復活の為の備えを今からする、というアプローチも必要かと思う。(途絶えさせるのではなく冬眠させるイメージ)	今後の施策展開の際に参考とさせていただきます。
3	P19 ア データの収集・集積と情報の整理	「デジタル化＝撮影・スキャンする事」と捉えていないか不安である。特に古文書で顕著だが、資料自体が現代人には読めないもので、100%の精度でなくて良いので、分かる範囲で何と書いてあるかを現代文で併記して欲しい。 固有名詞が検索できる状態になっているだけで調査・研究が非常に捗る。是非「どう利用されるか」を意識した整備をお願いしたい。	今後の参考とさせていただきます。
4	P21 ア 史跡上田城跡の調査に基づく整備の推進と一層の活用	この整備自体が本当に市民の為になっているか疑問ではあるが、計画が進んでいる以上は上田城が市民にとって親しみやすい憩いの場所になって欲しい。 毎週マルシェが開催され、散歩に来た市民同士が交流するような賑わいの中心になると良いと思う。整備の際には城跡を復元するだけでなく、そういった催しが開催しやすい工夫を頂きたい。	今後の参考とさせていただきます。
5	P21 基本施策2 地域の歴史や文化遺産の活用	日本遺産の魅力を、音楽・映像・舞台芸術等と結び付けて発信する取組や、地元出身アーティストが子どもたちと直接関わる機会を創出することで、文化芸術が「鑑賞するもの」から「参加するもの」へと広がっていくことが期待される。本構想において、こうした人材と地域資源を結び付けた取組の方向性を、より具体的に示していただきたい。	P20(2)基本施策2 地域の歴史や文化遺産の活用 のア 文化遺産の文化活動での利用 に「○市民協働により文化財を使った文化活動(例:「文化財de文化祭」)を促進します。」を記載しております。いただいたご意見につきましては、具体的に事業を実施する際の参考とさせていただきます。

エ その他(検討の結果、計画案に反映しない意見等)

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	P7 7 各主体に期待される主な役割分担	「事業者など」の役割に「従業員の福利厚生に努める」を追記してほしい。従業員の福利厚生という観点から企業には文化芸術に携わることを期待したい。	「福利厚生を充実する」と、「従業員が文化芸術に携わる」とは直接的な関係は無いように思いますので、基本構想での記載は行わないこととします。
2	P7 各主体に期待される主な役割分担	市民・学校・自治会・事業者・行政などの役割分担が列挙されているものの、「～が望まれます」「～が期待される」といった願望に留まっており、行政が担うべき役割(予算、人材育成、連携調整、広報、記録保存など)が曖昧である。「誰が何を担うのか」を明確にするべき	P7につきましては、あくまでも各主体に期待するものを記載しておりますので、願望に留まった記載としています。行政として実施すべきことが、第2章の「現状と課題」を踏まえ、第3章の「基本的施策」に記載している、という構成としております。
3	P9 エ 文化芸術活動に取り組む団体や人材の育成に対する支援	上田市主催による「山本鼎生誕150周年記念事業」開催の提案及び、記念事業を契機とした文化芸術団体への各種支援についての提案	いただいた御提案につきましては、関係部署と協議のうえ、検討させていただきます。
4	P9 エ 文化芸術活動に取り組む団体や人材の育成に対する支援	「版画の街うえだ」に向けた以下の事業の提案 ・市主催の版画講座の半年ないし通年での開催 ・版画講座 OB の組織化 ・現在ある「うえだ版画展」との共催	P9 エ文化芸術活動に取り組む団体や人材の育成に対する支援 の4つ目の○ に記載のとおり、文化芸術関係団体において、若年層の参加が減少し、高齢化が進んでいるとの課題は認識しております。いただいた具体的な御提案につきましては、今後、検討させていただきます。
5	P9 エ 文化芸術活動に取り組む団体や人材の育成に対する支援	うえだ城下町映画祭では、地域と人と作り手を繋げるという理念のもとに、映画祭本祭やそれに付随するイベントを開催している。 また、自主制作映画コンテストがあることにより、作り手たちが上田の街に集い交流が行われ、新たな文化の息吹のような場を作り出している。 今後も、うえだ城下町映画祭と自主制作映画コンテストの開催をお願いしたい。 そして、多くの方に映画を楽しんでもらい、交流の場を通して地域の人と作り手が交わる場作りを継続できることを願っています。	うえだ城下町映画祭においては、実行委員会において事業内容を協議しております。 いただいた御意見につきましては、検討させていただきます。
6	P15 イ 市民の芸術鑑賞等の機会の充実	現在行われている『文化支援事業』の活用幅を広げるなど充実をお願いしたい。 また、今後に向けて、版画に関する人材の育成など目的に「版画の講座」を継続的に開催するなど、山本鼎の版画文化伝承も進めて頂きたい。	いただいた御意見につきましては、御要望として、検討させていただきます。
7	全体をとおして	文化芸術に関する説明、現状、課題、施策が混在しており、文章が長文化して意味が曖昧になっている箇所が多く見受けられる。	可能な限り分かりやすい文章となるように善処します。

		文化財・歴史資料・文化芸術・文化的価値などが明確に使い分けられておらず、「何を対象として施策を行うのか」が分かりづらい。	
8	全体をとおして	各章の「現状と課題」の記述において、現状説明の途中に課題が混ざる構成が多く見られ、読み手が「どれが現状でどれが課題なのか」を把握しにくくなっている。	可能な限り分かりやすい文章となるように善処します。
9	全体をとおして	サントミュージゼ、無言館、信州国際音楽村、丸子文化会館、旧市町村資料館など、固有名詞が登場する箇所と、登場しない箇所が混在しており、行政としての優先順位や位置づけが読み取りにくい構成になっている。固有名詞を挙げる場合は「代表例」と明記するなど、統一した基準が必要だと感じる。	固有名詞を使用している施設については、施設個別の現状・課題・施策を述べ、一般名詞(文化施設、博物館、図書館、公民館など)として使用しているものについては、複数ある市内施設全体における共通の現状・課題・施策を述べています。固有名詞と一般名詞はこのような使い分けで使用しています。
10	全体をとおして	施策のところでレイラインそのものが観光地の目玉になるような話でなく、きちんとした下支えをする話がないのが残念。レイラインそのものから離れてみてはいかがか。 また、上田の文化も一度真田や上田城から離れて、上田市を検証することから事業を始めたらどうか。	上田市の日本遺産について、「レイライン」という用語が一人歩きしないよう、引き続き、認定ストーリーを伝えていくことを心がけます。 真田氏、上田城については上田市の大切な文化遺産ですので、大切に遺すとともに活用を図って参ります。真田氏や上田城のほかにも多くの文化遺産がありますので、併せて保存・活用に努めてまいります。
11	全体をとおして	交流文化芸術センター構想も大事だが、どんな人選でやるのが大事だと思う。いつも高齢者の有識者ではなく現場でやっている40代～50代の人をセンター長に人選をしていただきたい。名前だけでなく実行できる組織体を目指してほしい。	御意見として承ります。
12	全体をとおして	伝統の継承には自治会単位やそこに関わる学校も重要になってくる。町の祭りがどこまでが文化なのかをはっきりさせ、継承すべきものかどうかをはっきりさせることも大事。それによっては観光目的のお祭りの予算を削って町のお祭りを大事にすることも必要だ。	お祭りを「文化」と「観光目的」で線引きをすることは、非常に難しいのではないかと考えますが、御意見として承ります。
13	全体をとおして	文化芸術は人間の生存にとって重要であるとともに、地域作りにとっても必須である。自分自身は移住してきた者だが、文化芸術を通してたくさんの友人も出来たし、仕事以外の面で、精神的にとっても豊かな生活を送ることができている。財政的に厳しいとは思いますが、今度もより一層の文化芸術活動の振興を支える施策をお願いしたい。	今後も可能な限り文化芸術の振興に努めてまいります。